植物由来の素材を25%以上配合した 捕虫紙を導入

イカリ消毒は、4 月から施行された「プラスチック資源循環促進法」の対応として、年間約 210 万個使用している捕虫紙を、環境負荷の低い「バイオマスプラスチック仕様」に切り替えました。

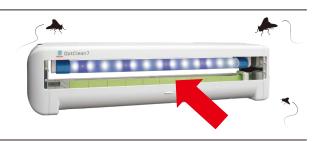
この捕虫紙は、従来と比べて、植物由来のプラスチックを25%以上使用しています。これにより、CO₂排出量を約70%削減し、石油資源の節約に貢献しています。

イカリ消毒は、今後もプラスチック対策として、新たな素材の検討をはじめ、お客様のご理解とご協力のもと、 更なる石油由来のプラスチック製品の削減に取り組んでまいります。

※捕虫紙とは

食品工場や飲食店など、防虫対策で使用する機器に 使う交換式の粘着紙です

https://www.ikari.co.jp/products/ledoptclean7/



従来品



バイオマスタイプ





《本件に関するお問い合わせ先》

イカリ消毒株式会社 広報G 電話:03-3350-1406

